

女性向け外来を強化

福島医大病院泌尿器科

福島医大病院泌尿器科は六月から、泌尿器科は六月から、泌尿器疾患の女性向け外来を強化した。「女性のための泌尿器科外来」と銘打ち、女性三人を含む医師五人が外来患者に対応する。尿漏れや

骨盤内臓器脱など女性特有の症状に悩む患者がより受診しやすい環境を整えている。

同病院によると、女性に特徴的な泌尿器の疾患を抱える患者は多

- ・尿がしたくなくなると間に合わず、漏れてしまう
- ・せき、くしゃみ、重い物を持った時に漏れる
- ・歩行時に何かが股に挟まっている感じがする
- ・尿の勢いが悪く、スッキリしない
- ・尿が溜まってくると、下腹部に強い違和感や痛みを感じる

く、五十歳以上の女性の約半数が悩まされているとの推計もある。その一方、泌尿器科には「男性患者のための診療科」という先入観があり、受診をためらう女性は少なくないという。

こうした現状を踏まえ、片岡政雄講師ら女性泌尿器疾患の治療を専門とする医師に女性医師三人を迎えたチームを編成し、女性患者がより受診しやすい体制とした。

「女性のための泌尿器科外来」で対応する主な症例は【表】の通り。初診は予約制で、月々金曜日を受け付ける。かかりつけ医の紹介状が必要。診療体制や対応する疾患は同大泌尿器科学講座のホームページに掲載している。問い合わせは同科

電話024(547)

1230へ。

対応する
主な症状